

ニュースレター No.99 June 2023

みっく MIC かながわ

とくていひ えいりかつどうほうしん  
特定非営利活動法人  
たげんごしゃかい  
多言語社会リソースかながわ

〒221-0835  
よこはましかながわくつるやちよう  
横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2  
かながわ県民センター内  
Tel: 045-314-3368  
Fax: 045-342-7918  
e-mail: mickanagawa@network.email.ne.jp  
URL: http://mickanagawa.web.fc2.com/

MIC かながわはニュースレターを半期に一度、6月末と12月末に発行し、ホームページに掲載しています。

# 第2回SDGsスカラシップ岩佐賞受賞

<https://sdgs-iwasazaidan.com/award02/>

しゆさい こうえきざいだんほうじんいわさきよういくぶんかざいだん  
主催：公益財団法人岩佐教育文化財団  
メディアパートナー：株式会社朝日新聞社



いわさしよう じぞくかのう みらい む いりよう きよういく ふくし かんきよう  
岩佐賞は持続可能な未来へ向けて、医療、教育、福祉、環境、  
けいざい へいわ げいじゆつ のうぎよう ぶんや こうせき のこ  
経済、平和、芸術、農業などの分野でめざましい功績を残した  
だんたい こじん かだいかいけつ とく だんたい こじん しえん  
団体・個人、および課題解決に取り組んでいる団体・個人を支援  
するスカラシップ賞です。

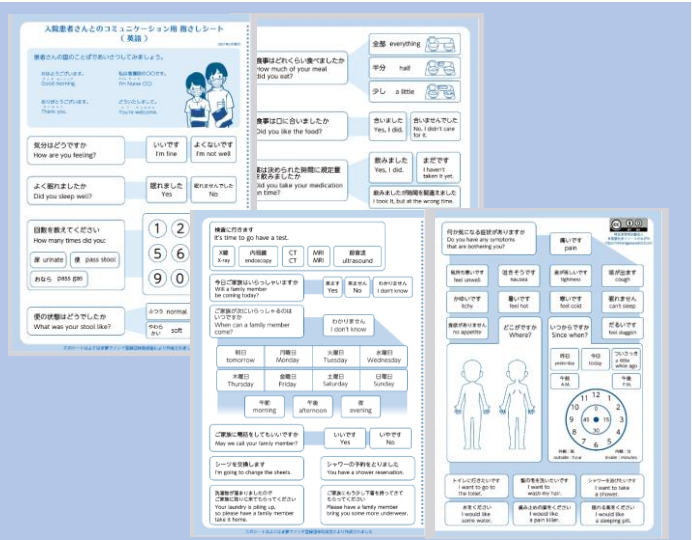
こくれん さいたく しゆし がっち かつどう つづ しきん ひつよう だんたい きび かんきよう  
国連が採択したSDGsの趣旨に合致した活動を続けるうえで資金が必要な団体や、厳しい環境のもと  
じみち どりよく つづ こじん じよせい そんざい かつどうないよう しょうれい れんけい わ ひる じぞく  
で地道に努力を続ける個人に助成し、その存在と活動内容を奨励するとともに連携の和を広げ、持続  
かのう しゃかい じつげん もくてき  
可能な社会の実現をはかることを目的とします。

おうぼ さい ゆびさ  
応募の際は指差しシートをアピールしました。

【MIC かながわ HP で多言語指差しシートを公開しております。】



【MIC かながわ 刊行物 用語集】 どれも HP で公開、無料でダウンロード可



だい かいいわさしよう  
第2回岩佐賞では、MIC かながわは 医療の部 に応募し受賞しました。応募総数547件のうち8部門  
じゆしやうしや えら しょうきん まんえん  
で42の受賞者が選ばれました。いただいた賞金100万円は、MIC かながわ事務局内の情報管理や  
せきりていひょうか せいび じゆうとう かんが  
セキュリティ強化のためのインフラ整備に充当したいと考えています。

# 2022年度 MICかながわ 年次報告

コロナ禍で迎えるMIC かながわの定期総会も4回目となりました。

## ●2023年度 MIC かながわ定期総会

日時：6月10日(土)13:00~14:00

場所：かながわ県民センター15階 共用研修室

直接参加、オンライン参加併用での開催でした。

今年度からはオンラインでの参加が正式に認められ、委任状または書面表決を事前に提出する必要がなくなりました。

正会員数 51名

直接参加 14名

オンライン参加 10名

委任状 8名

書面表決 13名

この他、賛助会員3名がオンラインで総会を傍聴しました。

第1号議案 2022年度事業報告、第2号議案 2022年度決算報告、第3号議案 監査報告、第4号議案 2023年度事業計画(案)、第5号議案 2023年度活動予算(案)、第6号議案 役員改選、すべての議案について異議なく承認されました。



松野理事長



2022年度事業報告書および決算報告書をMIC かながわのホームページに掲載しました。  
お時間のあるときにご覧いただくと幸いです。

[https://mickanagawa.web.fc2.com/pdf/businessReport/business\\_report2022.pdf](https://mickanagawa.web.fc2.com/pdf/businessReport/business_report2022.pdf)

[https://mickanagawa.web.fc2.com/pdf/financialStatements/financial\\_statements2022.pdf](https://mickanagawa.web.fc2.com/pdf/financialStatements/financial_statements2022.pdf)

新たに選任された理事・監事の任期は2023年7月1日より2025年6月30日です。(敬称略)

理事：松野勝民、早川寛、佐藤ペティ、沢田貴志、岩本弥生、城川美佳、田中圭

監事：高橋元央、矢島行子

# 募集！ ニュースレター編集ボランティア



にじ  
虹  
ニュースレター No.97 June 2022  
みっく  
MICかながわ

特定非営利活動法人  
多言語社会リソースかながわ

〒221-0835  
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2  
かながわ県民センター内  
Tel: 045-314-3368  
Fax: 045-342-7918  
e-mail: mickanagawa@network.email.ne.jp  
URL: http://mickanagawa.web.fc2.com/

MIC かながわはニュースレターを半期に一度、6月末と12月末にホームページに掲載しています。

**特集：MICかながわは設立20周年を迎えました**

MIC かながわ会員の皆さま  
MIC かながわニュースレター「虹」の  
紙面に関わってくださる方を募集します！



現在は、おふたりのボランティアが協力してくださっています。  
研修などの感想を記事としてまとめてくださっている R.M さん。Mic ちゃんコーナーに毎回楽しい  
内容のまんがを寄稿してくださっている K.M さん。いつもありがとうございます。

## ◎ MIC かながわの活動に関心がある！

もっと広く多くの方にMICかながわのことを知ってもらえるよう協力したいというお気持ちのある方、大歓迎！

## ◎ 企画すること、文章を書くこと、イラストを描くことが好き！

MICの活動をわかりやすく伝えられるような記事を書いてみたいと思う方、大歓迎！  
興味深いテーマを一緒に考えましょう。

## ◎ 編集会議等

Zoom ミーティングを利用して1回の発行につき2～3回開催。その他はメールでのやりとりで進めたいと考えています。ニュースレターは年間2回（6月末と12月末）の発行です。

MIC かながわ会員の方で、広報活動に関心があり、ご協力いただける方はメールでご連絡ください。

宛先：MIC かながわ事務局 mickanagawa@network.email.ne.jp  
メール件名：ニュースレター編集ボランティアについて  
MIC かながわ事務局 ニュースレター担当者：内藤まゆみ

ねんどかつどう しえん れい  
 ＊＊ ＊＊ ＊＊ ＊＊ ＊＊ 2022年度活動ご支援へのお礼 ＊＊ ＊＊ ＊＊ ＊＊ ＊＊

2022年度も会員の皆さまをはじめ多くの方々のご支援ご協力のおかげでコロナ禍の中でも活動を続けることができました。感謝の意を含め、2022年度（2022/4/1～2023/3/31）にご寄付をいただいた方々のお名前を掲載いたします。（50音順、敬称は省略します）

<企業・団体>

一般財団法人ザ・ブラフクリニック、公益財団法人社会貢献支援財団、公益財団法人パブリックリソース財団

<個人>

浅見アニシア、アニー・ヒューバート、井出みはる、今井いずみ、岩本弥生、岩元陽子、奥本彬、柏崎千佳子、亀井麻子、草間久美、佐藤ペティー、佐野知子、澤田貴志、鈴木法子、鈴木万里子、竹淵光子、竹村佳代子、鶴田光子、内藤まゆみ、西垣幸代、後岡和代、早川寛、フリーウ・ジル・アビュロフ・ニコラス、細野類、松尾圭子、松野勝民、宮澤イザベル、森内啓子、山本淑子、その他匿名での寄付や募金もいただきました。

<MIC かながわイベント隊>

MIC手芸部バザー実行委員会、MIC かながわタイ語医療勉強会

<賛助会費（寄付とみなされています）> 2023. 3. 31現在

個人賛助会員 93人、 団体賛助会員 2団体

皆さまの温かいお気持ちに心から感謝し、お礼申し上げます。いただいた寄付は多文化共生のための活動などに大切に使用させていただきます。

今後も末永くご支援ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

MIC ちゃん 20

医療通訳スタッフが活動中に季節の移り変わりを知るとき

- ◆院内に飾られる季節の行事の飾り物にふと足を止めます。
- ◆病院に向かう景色、車窓からの眺めに季節を感じます。

◆空の色、風の冷たさ、日差しの強さ……

天気の良い日も悪い日もあります。

通訳の皆さま、いつも本当にありがとうございます。



医療通訳は、患者さんと医療者の間に存在することばの壁をなくすためにお手伝いをしています。命にかかわる通訳をすることも多く、とてもたいへんですが、皆、やりがいを感じて活動しています。どのような活動なのか、医療通訳スタッフからのエピソードを通してご紹介しましょう。

2020年度登録 Tさん

〇月〇日

妊娠初期の妊婦健診でのこと。赤ちゃんの心音が確認できてもいい段階だったが、まだ確認できなかった。次回の通訳も同席することとなり、最悪の流産のことなどを念のため調べて臨んだ。流産の場合でも冷静でいられるように、何度も頭の中でシミュレーションをした。無事赤ちゃんの心音が確認され、内心ホッとした。患者さんも不安だったのか、涙を流していた。

〇月〇日

日本では難病指定されている病気の患者さんを通訳した時。急遽患者さんが帰国することになり、日本での通院は今回で最後とのこと。以前は会社の関係者の方が付き添ってくれたが、医療の専門用語は伝えることが難しく、患者さんはどんな薬を使って治療を受けていたかもはっきりわかっていないようだった。医療通訳として専門用語の習得は日々怠ってはいけないと感じた。

〇月〇日

生まれつき心臓に疾患のある赤ちゃんの手術内容を両親に説明するための通訳。医師に「手術をしても死亡する可能性があることを、曖昧な表現ではなく、はっきりと通訳してください」と言われた。伝えづらい内容だったが、医師のこの一言でしっかりと伝えることができた。

元々感情移入をしやすい私。研修を受けていた頃は、難しい場面での通訳なんて私にはきっと無理だろうと思っていた。そんな場面でも今なんとか冷静に対応できていることに、自分でも少し驚いた。毎回いくら準備をしても足りず反省することばかりだが、医療通訳の活動を積み重ねることによって、自身の変化を感じている。

おすすめしたい本・映画

会員からのお勧めの本や映画を紹介します。

「デザート フラワー」2009年公開 ドイツ・オーストリア・フランス製作

題名だけ見て、デザートに食べるお花？と思ったら大きな間違いです。これは「砂漠に咲く花」という意味です。ソマリアの遊牧民出身で世界的トップモデルとなったワリス・ディリーの半生を描いた作品です。

ファッションモデルの華やかな世界が描かれている訳ではなく、アフリカに根強く残っている「女子割礼」に対して問題を投げかけた社会派の映画です。

英国に渡り、まだ英語もあまりできなかった彼女が病院で受診する際に「悪い通訳の見本」のような通訳（看護師）がでてきて、思わず「そんな～！」と叫びたくなりました。

アフリカ移民を多く受け入れている英国では、「女子割礼」について中学校の保健の授業でも取り入れられているそうです。通訳が出てくる場面はほんの一瞬ですが、MICの仲間にはぜひ見てほしい映画のひとつです。

田中圭

- 1月13日(金) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修(英語) オンライン  
講師:アビー英語通訳
- 1月14日(土) 多言語支援センターかながわコミュニティ通訳養成講座2日目  
ロールプレイ(カンボジア語、タガログ語、ベトナム語)
- 1月17日(火) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修(英語) オンライン  
講師:アビー英語通訳
- 1月21日(土) 第1部第1回 厚生労働省感染症通訳研究事業 エイズ結核通訳研修 オンライン  
エイズの基礎知識、結核の基礎知識
- 1月26日(木) 神奈川県外国籍県民支援・相談機関連絡会議 参加:赤澤 Co.・ポルトガル語通訳
- 1月28日(土) 千葉市国際交流協会 コミュニティ通訳翻訳サポーター講座分野別研修  
【医療】講師:鈴木(万)英語通訳
- 2月2日(木) 東京都中国帰国者対策担当 令和4年度 自立支援通訳員等に対する医療通訳研修会  
オンライン 講師:沢田理事、佐藤副理事長・中国語通訳
- 2月4日(土) 千葉市国際交流協会 コミュニティ通訳翻訳サポーター講座分野別研修  
【学校】講師:赤澤 Co.・ポルトガル語通訳
- 2月4日(土) 第1部第2回 厚生労働省感染症通訳研究事業 エイズ結核通訳研修 オンライン  
セクシュアリティについて、通訳技術の基本
- 2月11日(土・祝) 第2部 厚生労働省感染症通訳研究事業 エイズ結核通訳研修 オンライン  
医療通訳の役割、ロールプレイ演習(中国語・スペイン語・タイ語)
- 2月13日(月) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修(ポルトガル語) オンライン  
講師:鈴木(ク)ポルトガル語通訳
- 2月16日(木) 第3回一般通訳協力者専門研修「特別支援学校での通訳」(オンライン)
- 2月24日(金) 湘南鎌倉総合病院 JMIP 講演会「医療通訳者に聞く外国人患者対応」オンライン  
講師:岡村スペイン語通訳、バン ベトナム語通訳
- 2月25日(土) 大和市国際化協会 通訳翻訳ボランティア研修会基礎講義 オンライン  
講師:松尾英語通訳
- 2月25日(土) 栃木県国際理解教育ネットワーク勉強会「インクルーシブについて考えよう」  
講師:岩本理事・ポルトガル語通訳
- 3月4日(土) 第3回医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修
- 3月11日(土) 大和市国際化協会 通訳翻訳ボランティア研修会英語ロールプレイ  
講師:松尾英語通訳、協力者:青島タガログ語通訳
- 3月12日(日) 外国人無料健康相談会 於:カトリック貝塚教会
- 3月12日(日) 日立国際交流協議会 コミュニティ通訳ボランティア養成講座  
講師:田中理事・Co.・英語通訳
- 3月13日(月) 第3回一般通訳協力者基礎研修 オンライン
- 3月16日(木) 多言語支援センターかながわ外国籍県民支援人材育成研修(医療関係者向け)
- 3月16日(木) 運営委員会第2回部会 オンライン  
出席:松野理事長、早川副理事長、佐藤副理事長、草間事務局長、安藤Co.、清水(秋)中国語通訳
- 3月19日(日) 日立国際交流協議会 コミュニティ通訳ボランティア養成講座  
講師:田中理事・Co.・英語通訳
- 3月24日(金) 運営委員会第2回本会 オンライン  
出席:松野理事長、早川副理事長、佐藤副理事長、草間事務局長
- 5月19日(金) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修(韓国・朝鮮語)  
講師:孔敏淑韓国・朝鮮語通訳
- 5月24日(水) 杏林大学外国語学部「テーマで学ぶ現代社会」医療通訳の現状と問題点、MICかながわ  
の取り組み 講師:田中理事・Co.・英語通訳
- 6月10日(土) MICかながわ定期総会(オンライン併用)
- 6月21日(水) 神奈川大学外国語学部スペイン語学科「スペイン語コミュニティ通訳ってどんな仕事?」  
講師:岸田スペイン語通訳
- 6月22日(木) 一般通訳協力者言語別ロールプレイ研修(スペイン語)  
講師:バルガス事務局スタッフ
- 6月29日(木) 東京出入国在留管理局在留支援部門「外国人一元的相談窓口相談員研修会」  
講師:岩本理事・ポルトガル語通訳

新型<sup>しんがた</sup>コロナウイルス<sup>かんせんしょうかんせんかくだいぼうし</sup>感染症<sup>かんせんしょうかんせんかくだいぼうし</sup>拡大<sup>かんぜん</sup>防止<sup>ぼうし</sup>のため、  
多くの<sup>おほ</sup>イベント<sup>かいさい</sup>はオンライン<sup>かいさい</sup>開催<sup>かいさい</sup>していましたが、  
対面<sup>たいめん</sup>での<sup>けんしゅう</sup>研修<sup>すこ</sup>が<sup>ふ</sup>少しずつ<sup>ふ</sup>増えて<sup>ふ</sup>きました。

# MICのイベント(報告)

## ● <多言語支援センターかながわ研修> 希少言語コミュニティ通訳養成研修

日時： 第2回 1月14日(土) 14:00~16:15  
会場： 港湾労働者福祉センター会議室(港町診療所2階)  
内容： (1) 通訳技術の基礎の復習

(2) 言語別ロールプレイ練習

講師： MIC かながわ理事・ポルトガル語通訳

岩本弥生氏

港町診療所助産師 竹田千尋氏

協力者： エリオソ・シェリルメイ氏(タガログ語、母語話者役)

ホー・ティ・バン氏(ベトナム語、母語話者役)

露木ピアラ氏(カンボジア語、母語話者役)

参加者： 10名(カンボジア語4名、タガログ語4名、ベトナム語2名)



第1回目の復習をした後、医療機関での診察場面2つのシナリオを使って通訳演習をしました。

- ① 内科の診療場面…頭痛とめまいを訴えてきた初診の患者さんへの通訳
- ② 産婦人科の診療場面…「生理が来ない。妊娠したのではないかと心配してきた患者さんへの通訳

家族や知り合いに頼まれて病院で通訳をするときなど、医療の現場では「足さない、引かない、変えない」を常に心がけて、正確な通訳をするのが重要だということを実感することができたようです。

### <参加者の感想>

- 家族に付き添って病院に行ったことがあるが、今回勉強して、まちがったやり方をしていたなど思った。
- 緊張して言葉がうまく出なかった。もっと日本語を勉強しなければ。
- このような研修は初めてだった。勉強になった。
- 介護の仕事をしているが、きょうは知らない日本語がたくさん出てきた。
- わかっていても外国語に直すというのは難しい。
- 通訳と翻訳は違うことがよくわかった。

## ● 医療機関通訳派遣担当者・通訳コーディネーター合同研修会 オンライン

日時： 1月20日(金) 17:30~19:30

テーマ： よりよい通訳派遣のために

～医療通訳の依頼と派遣の現状を共有し、問題解決の糸口を探る～

参加者： 医療通訳窓口担当者 22名(20医療機関)、MIC かながわ通訳コーディネーター13名、神奈川県国際課、MIC かながわ理事、事務局から各1名 計38名

初めに、コーディネーターより事前に受け付けた医療機関からの質問への回答、コロナ禍でのこの3年間の通訳派遣実績や依頼状況、派遣が難しい言語についての説明を行いました。

後半は横浜市大センター病院と川崎市立川崎病院の担当者の方に、病院内での通訳利用の現状や課題、また、通訳派遣を効率よく利用するための具体的な工夫や方策を伺いました。

それを踏まえて行われた5グループに分かれての意見交換会では、あらかじめ挙げられていたトピックに沿って話し合いを進め、その後各グループで出した内容を共有しました。

## ●感染症(HIV・結核)通訳養成講座 オンライン

MIC かながわでは「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究班」の協力により、在住外国人支援スタッフ・ボランティア通訳のための感染症(HIV・結核)通訳養成講座を開催しました。

この講座は、2016年度から毎年開催していますが、今回も新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催でした。

### <第1部>

【第1回】1月21日(土)「結核の基礎知識」「エイズの基礎知識」参加者：52名(9言語)

【第2回】2月4日(土)「セクシュアリティについて」「通訳技術の基本」参加者：47名(9言語)

### <第2部>

2月11日(土・祝)「医療通訳の役割」「中国語、スペイン語、タイ語による通訳実技演習」

参加者：中国語6名、スペイン語2名、タイ語9名 計17名

## ●<多言語支援センターかながわ研修> 一般通訳協力者専門研修 オンライン

日時：2月16日(木) 15:30~17:00

テーマ：「特別支援学校での通訳」

講師：神奈川県教育委員会特別支援教育課主幹兼指導主事 茂内俊郎氏

体験談発表者：英語通訳登録者 佐藤裕子氏

参加者：一般通訳協力者60名(13言語)

特別支援学校への通訳派遣は増えており、2020年度62件、2021年度77件、2022年度は114件でした。通訳に登録している方たちの中で特別支援学校について知識がある人は少ないのではないのでしょうか。

研修では、神奈川県教育委員会より、通訳のために作成されたテキストを使って特別支援学校の制度、教育課程、日課、進路指導、個別支援計画など、通訳が対応する場面を中心に説明がありました。

中でも最近依頼が増えているろう学校での通訳の体験談は興味深いものでした。ろう学校では手話通訳者が入ることもあり、保護者面談も同席者が多くなることや授業参観時には対象のこどもがいつ発言しているのかわかりにくく、通訳に苦労したというお話がありました。

### <参加者の感想>

●最新版の資料とわかりやすいお話で、とても勉強になりました。現場に問い合わせて想定されるケースを上げてくださっていたので、通訳場面を想像しやすく理解が進みました。

●初めて(特別支援学校)分教室で通訳した時は、就労支援で就職が決まった生徒さんの三者面談でした。当時は知識不足でしたが、次回はもっと良い通訳ができるようテキストを活用します。

●面談の時期によって、どのような内容になるかがわかって、具体的な準備に役立つと思いました。



- とても貴重な体験談を聞くことができました。自分が行ったことがないろう学校という場所での通訳は、やはり想像していない状況が起こり、戸惑うことが多いのだと分かりました。
- 手話通訳同席での通訳の難しさを理解できました。

### 第3回医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修

日時：3月4日（土）13：50～16：30

会場：神奈川県職員キャリア開発支援センター 1階ホール、他研修室

テーマ：遠隔通訳について／グループワーク ～心得10か条の再認識、行動の振り返り～

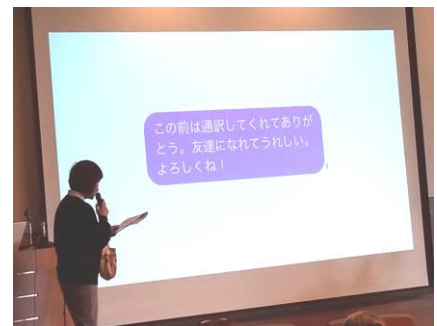
参加者：93名

MIC かながわの遠隔通訳はプライバシー保護、通信費負担等の観点から、MIC かながわが確保した場所（県民センター内会議室、MIC かながわ事務局スペース等）で、MIC かながわが用意したスマホやパソコンを使っています。

研修ではまず神奈川県国際課から、遠隔通訳実施に至った背景と経緯・実施の概要・現在の状況について報告がありました。もともと依頼数が増大して派遣率が下がり遠隔通訳の導入も探られていたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大が遠隔通訳の普及を後押ししたこと、行動制限がなくなっても一定のニーズがあることの説明がありました。

その後、遠隔通訳の経験が多い通訳スタッフの中から、スペイン語・中国語・英語の各通訳がそれぞれの体験を発表しました。遠隔通訳は行動制限がある時でも通訳ができる、机に単語帳や資料を広げて参照できる等のメリットがある一方、対面通訳に比べて得られる情報量が少ない等の問題があることがわかりました。

「心得10か条の再認識、行動の振り返り」はグループワークで行われました。「プライバシーを守る」と「患者さんが話しやすい態度を」の項目に関する問題点について寸劇を通して視覚化。言語が混ざった12グループに分かれて、寸劇で気付いたことや現場での経験等について話し合いました。



また、現場で困ったことに対して、他の通訳スタッフからアドバイスをもらったり、SNSの使い方について確認をしたり、どのグループでも活発に意見交換・情報交換が展開されました。患者さんとの距離の取り方は個人差もありますが、言語や出身国によって違うことも浮き彫りになり、言語を超えた通訳同士の交流は良い刺激になったようです。

#### ＜参加者からの感想＞

- 言語は違っても困っていることは一緒なのだと思います。
- 通訳者の困ることや経験したことを共有できて勉強になった。
- 患者さんとの対応については患者さんの治療の助けになることを基本において話す。プライバシーには立入らないが、患者さんの気持ちを大事にしたい。
- SNSでいつの間にかつながる人がいる。気をつける必要があると思った。

● <多言語支援センターかながわ研修> 一般通訳協力者研修会 (基礎)・ロールプレイ研修 オンライン

日時：3月13日(月) 15:00~16:30

テーマ：コミュニティ通訳の基礎・通訳技術／体験談／

一般通訳制度・個人情報保護・守秘義務の説明

講師：MIC かながわ英語通訳スタッフ 田中圭氏

体験談：MIC かながわタイ語通訳スタッフ 内藤まゆみ氏

参加者：5人

一般通訳はいつでも登録できます。ただし、需要と登録人数の関係から、現在、英語、中国語、韓国・朝鮮語の新規登録は受付けておりません。

登録者は、基礎研修と言語別のロールプレイ研修を経て、一般通訳の依頼現場(役所、県立高校、県立支援学校、児童相談所等)での通訳活動に派遣されます。

【ロールプレイ研修】

言語	日程	講師
英語	1月13日(金)	アビー・ニコラス・フリーウ氏
英語	1月17日(火)	アビー・ニコラス・フリーウ氏
ポルトガル語	2月13日(月)	鈴木クリスティーナ氏
韓国・朝鮮語	5月19日(金)	孔敏淑氏
スペイン語	6月22日(木)	アンヘル・バルガス氏

● <多言語支援センターかながわ研修> 外国籍県民支援人材育成研修 オンライン

日時：3月16日(木) 15:00~16:30

対象：神奈川県内の医療機関のMSW(メディカルソーシャルワーカー)および事務職

内容：在留資格の基礎知識

講師：行政書士 美濃口峰華氏

参加者：55名

診療の際には在留資格が問題となることは少ないかもしれませんが、在留資格のない人への対応や旅行者(短期滞在者)への対応に戸惑うこともあるという声を聞いていました。

①在留資格とは、②よく見られる在留資格(永住者、定住者、技術・人文知識・国際業務、技能、留学、家族滞在、短期滞在等)、③在留カードの見方、④知ってほしい外国人の手続き(赤ちゃんが生まれたとき、国民健康保険への加入、入管や市役所等への届け出等)についてお話がありました。また、事前質問にあった難民、生活保護、在留特別許可等についても説明がありました。

在留資格は複雑で専門知識が必要になることも多いので、わからないときは入管職員が対応するFRESC/フレスク(外国人在留支援センター)や行政書士会の無料相談などを利用してほしいとのアドバイスもありました。

<参加者の感想>

- 在留資格に関する知識はインターネット上での情報収集だったため、曖昧な内容での理解だったが、今回理解することができた。
- 在留資格について知識がなかったため、こんなに種類が多いことに驚いた。
- 最近、仮放免やオーバーステイの無保険の方等、保険加入ができない方の医療支援が増えつつあるように思う。知識がなく、必要な支援ができないということがないように努力を重ねていかなければと

身が引き締まる機会になった。

●在留資格について、自分で調べることが多く、解釈が合っているのか自信がなかったのに、専門家から直接話をきける機会は貴重だった。

### ●2023年度 医療通訳ボランティア 募集

## MICのイベント(案内)

神奈川県かながわけんの広報紙『こうほうし県のたより7月号』にて公募

募集言語：英語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語

カンボジア語、ネパール語

募集期間：6月20日(火)～7月31日(月)

応募方法：MIC かながわ ホームページより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、メール添付あるいはFAX、郵送にてMIC かながわ事務局宛てに送ってください。

または、MIC かながわ事務局宛てに94円切手を貼った定型長3の返信用封筒(受取人の住所にゆうずきにゆうずき)を同封して送っていただければ、応募書類一式を送付します。

### 【お願い】

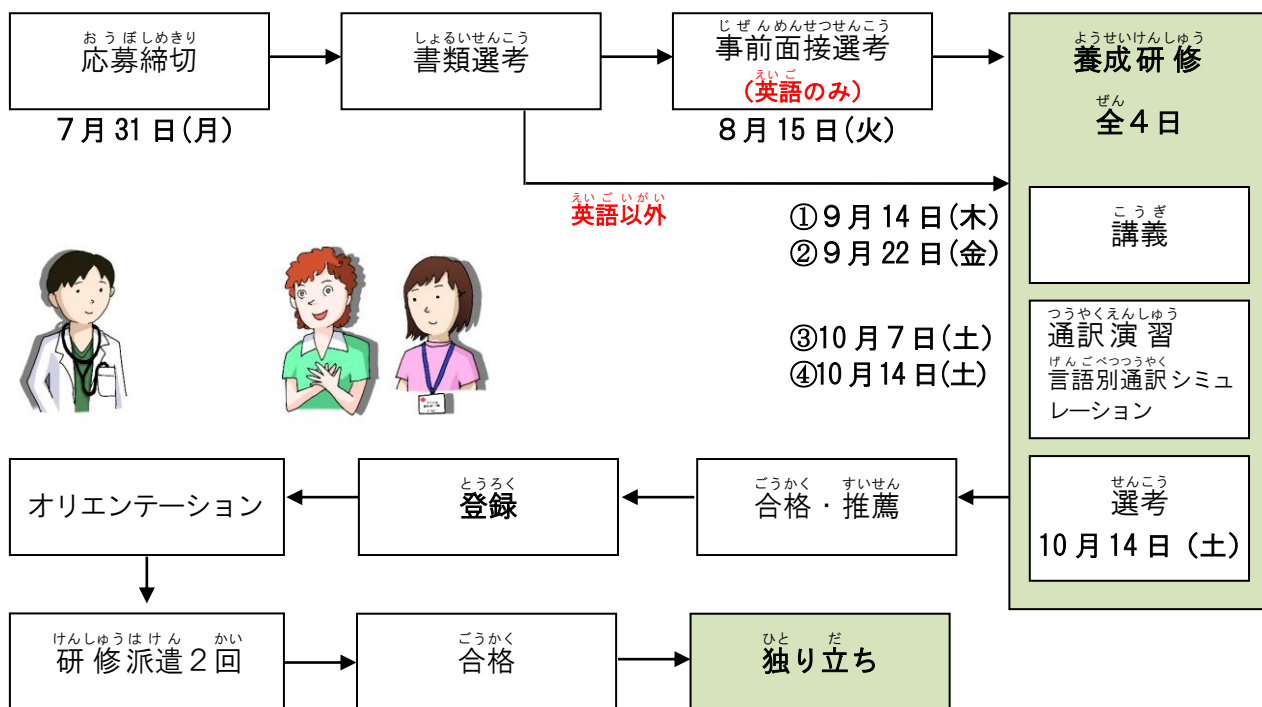
ホームページに掲載の募集要項およびQ&Aをよく読んでから、ご応募ください。

### <医療通訳ボランティア養成研修>

会場：

- ①②④ 神奈川県職員キャリア開発支援センター (JR本郷台駅より徒歩5分)
- ③ かながわ県民センターおよびその周辺 (JR横浜駅きた西口より徒歩5分)

書類選考、面接選考を通過した人が、養成研修に参加できます。





げんごべつじしゅべんきょうかいじょうほうほうこう  
**言語別自主勉強会情報(報告)** 2023年1月～6月開催分 かいさいぶん

げんご 言語グループ	にち 日	じ 時	かい 会	じょう 場	ない 内	よう 容
ちゅうごくご 中国語	3/18(土)	10:00	～	12:10	かながわ県民 センター	基礎演習／心臓の構造について メモ取り／ 事例検討／ロールプレイ「ホルター心電図」等
スペイン語	2/19(日)	10:00	～	11:30	Zoom	緑内障について(緑内障とは・緑内障の 種類・緑内障の検査、薬、手術)／事例検討・ 意見交換
	4/15(土)	14:00	～	15:30	かながわ県民 センター	個人情報保護・守秘義務について
	6/11(日)	10:00	～	11:30	Zoom	網膜剥離手術説明、飛蚊症のロールプレイ／ 事例検討
ポルトガル語	2/12(日)	13:00	～	16:00	Zoom	事例検討／通訳に行ったときに困ったことの 共有・対策確認／労働関係の法律変更がブラジ ル人にも影響ある点の共有、意見交換
	4/9(日)	13:00	～	16:00	Zoom	事例検討／通訳に役立つ表現／勉強会の あり方・今後について
	6/3(日)	13:30	～	16:15	Zoom	事例検討および情報交換／意見交換および 通訳時に役立つ情報や表現の共有
タイ語	2/19(日)	15:30	～	17:00	Zoom	梅毒について／事例検討
	4/30(日)	15:30	～	17:00	Zoom	ぶどう膜炎について／事例検討
	6/4(日)	15:30	～	17:00	Zoom	心臓のしくみと心臓の病気について／事例検討
英語	1/28(土)	13:30	～	16:00	西区福祉保健 活動拠点 フクシア	「講演：乳幼児外科病棟の仕事」講師：鈴木 千香子氏(県立こども医療センター乳幼児外科 病棟看護師)／ロールプレイ「尿道下裂の手術 説明・身体抑制同意書・術後の退院指導」
	5/21(日)	13:30	～	16:00	西区福祉保健 活動拠点 フクシア	皮膚科の基礎・構造と役割 サイコダーマトロ ジー／ロールプレイ「脂漏性角化症」

じむきょく しねが  
**事務局からのお知らせとお願い**

MIC かながわは Twitter や Facebook で  
 情報を発信しています。

Twitter のアカウント @MIC\_Kanagawa

Facebook ページ [www.facebook.com/Mickanagawa](http://www.facebook.com/Mickanagawa)

Twitter や Facebook にアカウントを  
 お持ちの方は、MIC かながわの活動や  
 情報が、より多くの方に伝わるよう  
 ご協力をお願いします。



じむきょく ほしゅう  
**～事務局スタッフを募集しています～**

MIC かながわでは、事務局の経理事務等担当  
 のパートスタッフを募集しています。

業務内容や条件は MIC かながわホーム  
 ページのトップページよりご覧ください。

<https://mickanagawa.web.fc2.com/recruit.html>

# しゅげいぶ 手芸部だより



## あじさいの季節に思うこと 紫陽花の季節に思うこと

毎年、紫陽花の咲くころに開かれるMICの総会、開催の準備に携わった方々、総会に参加された方々、お疲れさまでした。こうして団体としてのMICは続いていくのですね。

コロナがいろいろな意味で「日常」になりつつある今、バザーの再開を待ちながら、手仕事を楽しむ日々です。最近覚えたのが「エストニアン・スパイラル」という毛糸の編み方です。祖母から残り毛糸をもらって編み物を始めて以来、ずいぶん長く編み物をしていいますが、まだ知らない編み方に出会うことに嬉しい驚きを感じています。

なかなか平和が訪れないくに思いを馳せながら、ひまわりのリースを作りました。向日葵、迎陽花、照日葵など、いろいろな名前があるようです。

英語ではSunflower、そして学名はHelianthus、いずれも「太陽の花」です。(Y.T.記)



## わたしにとって手芸とは



医療通訳として話者の話を記憶しながら理解して速やかに対象言語に訳す現場を離れて、心身の疲れを癒してくれるのが手芸です。

月一回MIC手芸部の集まりでは四方山話をしながらメンバーがそれぞれ取りかかっている作品の情報交換の他に、私にとっては日本の伝統・歴史・文化に触れる機会でもあります。例えば、手ぬぐいでのあずま袋作りに暮らしの知恵を学びました。

仲間とともに過ごす手芸タイムは、医療通訳で感じる遣り甲斐を支える要素のひとつだと改めて思いました。(P.S.記)

遊山：山野に遊びに出ること。

遊山箱：徳島県で遊山のときに弁当などを入れて携帯する箱。多くは、3段の小箱に収め、取っ手のついたもの。(広辞苑)



10年前に参加したイベントで作った「遊山箱」

## かまくらさんさく かい 鎌倉散策の回



4月の手芸部活動は部室(?)から飛び出し、前理事長で手芸部顧問の鶴田光子さんもお誘いして花見目的で鎌倉へ。

今年のソメイヨシノは気が早くてすでに葉桜になっていましたが、鶴岡八幡宮牡丹園の牡丹は美しさを競い合うかのように色とりどりに咲き誇っていました。

昨年大河ドラマの舞台となった鎌倉なので、鎌倉幕府跡や、ドラマで人気の出た北条時房邸跡など、ゆかりの場所にも立ち寄りながらひと時の散策を楽しみました。

鮮やかな花々と新緑のまぶしさで気分も華やき、手づくりに向かう英気を養いました。(K.K.記)

手芸部の活動で指編みを教えてもらいました。針を使わずに指で毛糸を「リリヤン編み」をします。フェイクファーの毛糸だったので、あみ目がばらばらでも、途中ぬけても気になりません。見た目もゴージャスです。

おしゃべりしながら、手の甲にどんどんできていくのがおもしろく、簡単にマフラーができます。指のリハビリや脳トレにもなるなあと、後日デイサービスの利用者さんと一緒にやってみました。

指を広げて順番に糸をかけていく動作がぎこちなかったのですが、お手伝いしながら進めていくと「わあー、すごい!」とご自分の手にできてきたマフラーをさわったり、引っ張ったり、とても感動されていました。

久しぶりに毛糸に触れ編み物をしたことが、何よりもうれしい様子でした。作品は完成しませんでした。昔話に花が咲き、楽しいひと時を過ごすことができました。(N.S.記)

# ことばで支える ささ いのちとくらし

MIC かながわは認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）です。

寄付は所得税の寄付金控除、または税額控除、いずれか有利な方の適用を受けることができます。

また、神奈川県にお住まいの方は個人県民税の寄付金控除の適用も受けることができます。

会員はいつでも募集しています。ぜひ会員になって私たちの活動を支えてください。

## へんしゅうこうき 編集後記

◆ 数十年ぶりに同級生に会うため、台湾へ行ってきました。違う言語、違う文化で長年暮らす私達。話せるかな…と会うまで若干不安でしたが、会った瞬間心は高校時代に帰り、あの頃のテンションで喋りっぱなしの二日間でした。(K. M)

◆ 暑い中、歩いていると一瞬の風を感じることもある。ほんの一瞬。「今自分を通り過ぎた同じ風はもう自分に吹くことはない。この一瞬だけだったのだ。」山本周五郎の小説の中の台詞だ。振り返ると、二度と戻って来ない一瞬一瞬を三年ほど、ここじゃないどこかを思いながらマスクと過ごしてきた気がする。あの時間は戻っては来ない。風よ、これからは今をしっかりと抱きしめ、味わい、ここに生きていきたい。(R. M)

◆ 今号はニュースレター第99号。タイでは9という数字は進歩ということばと音が似ており、縁起が良い数字とされています。いよいよ次号は100号。どのような分野のどのような記録でも節目となる数字ですね。(M. N)

2023年度の会費をお願いします。  
会費は4月から翌年3月までの年度会費です。

●新規会員・継続会員の方

正会員：6,000円

個人賛助会員：1 □ 3,000円

団体賛助会員：1 □ 10,000円

(賛助会費は寄付扱いとなります)

【会費振込先】

みずほ銀行 横浜駅前支店

普通3819349

口座名義：トクヒ) タゲンゴシャカイリソースカナガワ

横浜銀行 横浜駅前支店

普通 3417718

口座名義：トクヒ) タゲンゴシャカイリソースカナガワ

郵便振替

口座番号：00270-2-55771

口座名称：MIC かながわ



みっく  
MIC かながわ

特定非営利活動法人

多言語社会リソースかながわ

発行人 松野勝民

編集・発行 MIC かながわ事務局

〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

かながわ県民センター内

Tel : 045-314-3368

Fax : 045-342-7918

e-mail : mickanagawa@network.email.ne.jp

URL : http://mickanagawa.web.fc2.com/